



七・五・三で大雷神社に向かう泉保育所の子供たち (11月15日)

## 健やか玉川児

年が押し迫ると つい自分の年を気にしてしまう大人  
それよりも 子供たちの成長を喜んでほしい  
いつかはこの子供たちの時代がくるのだから  
平成2年は 子供たちに負けない 躍動の年でありたい

### 今月のページ

鹿谷郷訪問	2～3
石川地方公衆衛生大会	4
優良従業員表彰	5
年末年始の交通安全	6
井手君弁論大会でV3	7
文化祭めぐり、 カメラルポ	8～9
給食サービス、 フライト農業	10～11
企業の窓「西牧縫製」	12
剣道・マラソン大会	13
13組夫婦の恩返し	14～15
お知らせ	14～16



訪問団を歓迎する横断幕が掲げられた鹿谷郷公所玄関

# 人を語る 増す鹿谷郷

PERT 1

# 歴史は 親しみ



南須釜 大野式吉さん(47)

## 海越えても 縁続き

今回の鹿谷郷訪問は、ふるさと創生の招待者として参加させていただきました。成田空港から三時間で行ける台湾は、まさに国際化に向けての空の時代であると感じました。目的地へ向かってガイドさんの説明を聞きながら鹿谷郷に着。邱郷長をはじめ職員の方々の熱心な拍手に迎えられ、異国の地にて感激に満ちました。最初に案内された郷農会(農協)で、「凍頂ウーロン茶」に

昨年五月、本村と中華民国鹿谷郷との間で友好都市の提携調印をして以来、昨年九月に鹿谷郷から十二人、今年九月には二十人の方々が本村を訪問されました。一方、本村からも昨年十一月に農業改良推進員二十四人が鹿谷郷を訪問するなど、両村の産業、文化等の交流を深めてきました。そして、今回村日華親善友好都市提携推進協議会の平成元年度事業として、円谷助役を団長とする一行二十人が鹿谷郷訪問のため、十一月五日から九日までの日程で訪華してきましたので、その概要を数回に分けて紹介します。

## 年間94万人が 日本から訪華

訪問団一行は、十一月五日十二時四十五分に役場からバスで成田空港へ向かい、出国手続き後、午後七時四十分ユナイテッド航空ジャンボ機で、一路台湾に向けて飛び立ちました。機内は満席で、大半は日本人でした。(統計によると、昨年の日本人海外旅行者は八百四十万人で、このうち台湾への旅行者は九十四万人です)また、台湾との時差が一時間で、機内では、バスで約四十分でしたが、途中、高速道路の照明が明るく夜空を照らし、何とも言いようのないすばらしい夜景でした。

空港から台北市内のホテルまでは、バスで約四十分でしたが、途中、高速道路の照明が明るく夜空を照らし、何とも言いようのないすばらしい夜景でした。

訪問団一行は、十一月五日十二時四十五分に役場からバスで成田空港へ向かい、出国手続き後、午後七時四十分ユナイテッド航空ジャンボ機で、一路台湾に向けて飛び立ちました。機内は満席で、大半は日本人でした。(統計によると、昨年の日本人海外旅行者は八百四十万人で、このうち台湾への旅行者は九十四万人です)また、台湾との時差が一時間で、機内では、バスで約四十分でしたが、途中、高速道路の照明が明るく夜空を照らし、何とも言いようのないすばらしい夜景でした。



幼稚園児の歓迎の遊戯

## 凍頂茶は 郷民の誇り

鹿谷郷公所(役場)に午後二時に到着。邱郷長、蔡秘書(助役)、季主席(議長)ほか職員全員が玄関前に出て歓迎してくれました。そのあと、二階会議室へ案内されました。会議室の

## 南投縣長も 心良く歓迎

活動センターでは、講堂に特設の歓迎パーティー会場が設営され、幼稚園のすばらしい遊戯が幾つも披露されました。

ついでにいきさつが説明され、世界に誇れるだけの大変なご苦労があったようです。本村にもこのような特産物ができないものかと、つくづく感じました。また、公共施設である診療所や図書館なども、大変立派に運営されていました。

\*



北須釜 小針一三さん(46)

## 若い人たちの 交流を

昨年五月、友好姉妹都市の縁組をした、中華民国鹿谷郷の親

正面には中華民国旗と日本国旗、そして、鹿谷郷旗と玉川村旗が並べて飾られ、その中で歓迎式典が行われました。

式典では邱郷長の歓迎の言葉、続いて、円谷団長があいさつを述べたあと、出席者全員の紹介が行われました。また、円谷団長から邱郷長に記念品を贈呈しました。式典後、邱郷長、蔡秘書、蔡民生課長、季主席の案内で、郷公所内の郷民代表会議場、鹿谷農会(農協)、図書館、小学校、農会直営の診療所を見学しました。

特に、農会においては、南投縣政府のウーロン茶専門技師から、凍頂ウーロン茶の現況などについて詳細な説明がなされ、鹿谷郷公所と農会のウーロン茶生産に寄せる意気込みが感じられました。そのあと、凍頂山の中腹にある茶畑や郷公所のウーロン茶直営センター、永隆村の活動センターを見学しました。

の交換を行い、和やかに交流を深めました。そのなかで、国民小学校長の金耀章さんと話しているうちに、私の遠縁にあたる山口正俊先生を知っていることを聞き、大変驚きました。海を越えた異国間で、このようにつながりが持てたことは、私にとっても大きな収穫でした。

善友好訪問団の一員として参加させていただきました。邱郷長さんをはじめ鹿谷郷の皆さん、そして、南投縣長さんまでおいでいただき、大変な歓迎を受け感激してきました。

国外へ出たことのない私でしたが、鹿谷郷では日本語を話される方がおられ、大変親しみ易く交流することができました。懇親会のなかで、昭和三十四年ころまで、四辻分校で教鞭をとっておられた、山口正俊先生が終戦前、台湾の鹿谷と竹山

## 来訪者

- 今回訪問された方々は、次の二十人です。(敬称略)
- 団長 玉川村助役 円谷 信男
- 教育委員会委員長職務代理者 野崎 進(川 辺)
- 玉川村農協理事 矢部 義一(川 辺)
- 須釜農協副組合長 国井 長吉(南須釜)
- 商工会理事 円谷 昌康(川 辺)
- 区長会長 斎藤 泰三(中)
- 泉婦人会長 車田 常代(小 高)
- 須釜婦人会 佐藤 シゲ(南須釜)
- 体育協会副会長 首藤 信勝(小 高)
- 青年団連絡協議会長 石川 和典(川 辺)
- 農業改良推進員会長 柳 枝 栄(北須釜)
- 農業青年会議所農会長 草野 新一(北須釜)
- ふるさと創生招待者 曲山 行信(川 辺)
- 溝井 清二(四辻新田)
- 大野 式吉(南須釜)

## 訪華を前に 中国語勉強会

今回訪問された日華親善友好都市提携推進協議会と、同じく鹿谷郷を訪れる村議会議員や農業委員の人たちを対象に、中国語講座を三回にわたって実施しました。講師に郡山市の小松淑江さんを迎え、訪華を前に、実のある研修にしようという熱心に勉強しました。



# 健康は自分たちで守ろう

## 石川地方公(故)榊枝さんらを表彰 衆衛生大会

第十一回目を迎えた石川地方公衆衛生大会が、十一月十七日村体育館で開かれました。これは、石川保健所(渡辺正浩所長)、石川地方保健委員会連合会(近藤隆会長)、石川地区公衆衛生協会(西牧貞男会長)そして、開催地の玉川村が主催したものです。

大会には、管内五町村の関係者約二百人が出席。あいさつの中



表彰を受ける小針ミサさん(南須釜)

で渡辺石川保健所長は、「管内の健康に対する関心は年々高まっているが、従来の自分の健康は自分で守るから、『自分たちの健康は自分たちで守る』といった地域ぐるみの健康づくり運動に努めていきたい」と述べ、また、車田村長も、村の保健衛生事業の取り組みと合わせ歓迎のあいさつを述べました。

続いて、地区環境活動、献血協力者などの各種功労者、団体に表彰状と感謝状が贈られたあと、来賓の大野雅人県議会議長、佐久間倉太村議会議長らが、祝辞を述べるとともに、受賞者の功績をたたえました。

このあと、太田綜合病院の藤沼宏彰運動指導室長が「健康と運動」と題し、約一時間にわたって特別講演。最後に、本村の双里不二枝さんが、健康づくりの積極的推進を主とした大会宣言を読みあげ、十項目からなる大会決議を採択し閉会しました。本村受賞者は次のとおりです。(敬称略)



大会宣言を読みあげる双里不二枝さん(小高)

●石川地方保健委員会連合会長 表彰

●地区環境活動の部

川辺百目紅クラブ (代表 川崎 幸夫)

竜崎長寿会 (代表 鈴木 吉之)

中婦人会 (代表 小針 洋子)

●献血事業の部(団体)

●地区衛生組織活動の部 (故)榊枝定一(四辻新田) 車田 千枝子(小高) 車田 明(〃) 小針ミサ(南須釜)

●献血事業の部(個人)

有限会社サンクス 塩 沢 直一(南須釜)

## 福島双羽電機と 東京精工が受賞

十月二十七日第十八回福島県保健衛生総合大会が、須賀川市文化センターで行われました。この大会席上、長年にわたり献血事業に協力された、本村の福島双羽電機株式会社(河辺利夫社長)に知事感謝状が、また、東京精工株式会社(篠原一三社長)に日本赤十字福島県支部長賞が贈られました。

なお、急逝されました(故)榊枝定一さん(当時七十七歳)は、玉川村老人クラブ連合会長として、指導的な立場で花いっぱい運動や高齢者の健康づくりに寄与された功績が認められました。これらのことが、出席者を前に特別に紹介され、ひと際大きな拍手が送られる中、遺族の榊枝甲子夫さんが代わって受けられました。

永年のご労苦に感謝するとともに、やすらかなるごめい福をお祈り申し上げます。

## 玉川村 商工会 勤労たたえ36人を表彰

### 平成元年度優良従業員

- 村商工会(双里正司会長)主催の平成元年度優良従業員表彰式が、十一月二十三日「勤労感謝の日」に就業改善センターで行われました。
- 表彰式には、村内十九事業所から選ばれた三十八人が出席し、事業主らが見守る中、双里会長から受賞者一人一人に表彰状と記念品が贈られました。
- また、受賞者をたたえ、車田村長と小針章勇村議会議員からお祝いの言葉が述べられました。
- 表彰式終了後、人財開発コンサルタントの穂積安光先生(石川町)から、「『はたらく』ということは、どういうことか」と題する記念講演がありました。受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)
- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 木戸 優 (有)片山ゴム製作所   | 溝井 恒夫 東京精工(株)    |
| 小池 義貞             | 西牧 啓一            |
| 車田 宗司 車田建設        | 滝口 利久            |
| 上野 正治 (有)小林工務店    | 鈴木 正寛            |
| 石森 清正 (有)小林建設     | 大串まつい            |
| 鈴木 孝 駒木根工業(株)     | 阿部 重房 中根精工(株)    |
| 矢吹カヨ子             | 田辺 勝彦            |
| 真野目 誠             | 関根 正敬            |
| 須藤テルヨ (有)佐藤製作所    | 石森 英子            |
| 白坂 ヨシ (株)須藤ハーネス   | 有賀よし子 西牧縫製       |
| 佐久間 昇 (株)玉川畜産センター | 鈴木マサ子            |
| 曲山マサヨ (有)玉川商事     | 小林よし子 日本精密加工(有)  |
| 大和田トミ子 円谷建設       | 小山田志津子           |
|                   | 曲山 礼子            |
|                   | 矢吹 英子 (株)福島エンヤ   |
|                   | 本田 剛 福島双羽電機(株)   |
|                   | 添田 文子            |
|                   | 西牧タイ子            |
|                   | 小林 芳子            |
|                   | 矢部フミ子 (株)安田縫製    |
|                   | 小針千代子 (有)矢部ソーイング |



受賞された皆さん

受賞者名 事業所名

田子たつ子 (有)有賀縫製

阿部トキコ (有)片山ゴム製作所



表彰を受ける藁谷さん(11月14日)

## 藁谷さん(小高)に納税表彰

須賀川税務署管内の納税表彰式が、11月14日同署会議室で行われ、長年、青色申告会長として活躍した本村の藁谷正之助さんらが表彰されました。この表彰式は、納税思想の向上を図るのを目的に、税を知る週間の一環として行われているものです。

## おしごと ごくろうさまです!!

十一月二十三日の「勤労感謝」の前日、泉保育所といずれ幼稚園の子供たちが役場を訪れ、車田村長に、大きな声で「まいにちおしごとごくろうさまです!!」と言って花束を贈りました。車田村長も「大変よくできました」と、お礼の言葉を述べ、お菓子を手渡しました。



泉保育所の子供たち



今回就任した  
大野式吉さん(南須釜)

### 教育委員に 大野式吉さん

十一月二十七日村長室において、村教育委員の任命式が行われました。  
今回就任された教育委員は、大野式吉さん(47歳・南須釜)で、任期満了となった須田幸平さん(51歳・四辻新田)の後任として、先の第四回臨時議会において同意されたものです。  
なお、大野さんは、今後四年間、村教育行政の執行にたずさわります。

十一月二十七日村長室において、村教育委員の任命式が行われました。集中してやること。勝つと思うな」と常に言われ、練習に全力投球した結果がV3につながりました。今回の一位、二位泉中独占も、遅くまで組んだ僕や阪本さんにとって夢のようでした。僕達二人の喜び

村青年団連絡協議会(石川和典会長)の四月現在の団員数は、十一分団で七十一人。うち女子団員は二十一。諸先輩の皆さんが入団していた時と比べると、かなり減少していることと、思いますが、しかし、青年活動を通じて苦楽を共にした経験は、自分の将来に大きな力を与えてくれ

るだけに、なんとかして減少に歯止めをかけたいためです。地域の将来を担う青年団。気持ちを通う仲間のつながりは、永遠の財産です。まして、女性の入団は、楽しさを倍増させます。本音をはける青年団へ、あなたも入団してみませんか。

### 女子部で交流会



会津坂下町、郡山市逢瀬青年会を招いての交流会(10月29日)

### 阪本さん泉中も 優秀賞に



3年連続最優秀賞に輝いた  
井手浩智君

この大会には、石川地方五町村八中学校から代表十六人が出場。地元石川中全在校生や父母

が見守るなか、各弁士が六分の持ち時間を使って、学校生活で得た体験や日ごろ考えている意見を堂々と発表しました。  
この結果、泉中学校三年の阪本純子さんも優秀賞に輝き、上位を独占しました。ここで、井手君の喜びの声を紹介します。

### 両親と先生に 感謝します

泉中三年 井手浩智

石川中学校PTA主催の第二十九回石川地区中学校弁論大会が、十一月十六日石川町の石川中体育館で開かれ、本村から出場した泉中学校三年の井手浩智君が三年連続の最優秀賞に輝きました。この記録は、大会始まって以来の快挙で、学校関係者を喜ばせています。

## 石川地区弁論大会 泉中が輝くV3

は、題材選びから細かに指導して下さった大内先生のおかげです。夜迎えにきてくれた両親と先生へ深く感謝しています。

あなたも、脱スパイクで、快適な冬のドライブを心がけてはいかがですか。

# 交通事故



## みんなでストップ 明るいお正月を

12月10日～1月10日

### 年末年始の交通事故防止県民運動

「なんでこんなに交通事故が起きるのだろうか?」と考えてほしい師走の気持ちです。今年も、例年になく異常なペースで交通事故による死亡者が急増しています。一人の死は、家族をはじめ多くの人たちの心を痛めます。これ以上の犠牲を出さないためにも、慎重な運転と交通ルールを守って、明るい新年を迎えたいものです。

### 冬道は慎重に

石川管内の交通事故死亡事故は、昨年の同時期と比べ、七人も多くなっています。そのなかで本

村は一人ですが、管内で最初の死亡事故の発生地になっています。



### 交通安全県民大会

### 大野勝雄さんと 須釜小児童会が受賞

十一月七日白河市民会館で第二十八回交通安全県民大会が開かれました。  
この席上、本村の大野勝雄さん(交通安全協会須釜分会長)が交通安全功労者として、また、須釜小学校児童会が優良学校交通安全隊として、県警察本部長・県交通安全協会長連名表彰を受けられました。

### 交通事故地域別発生状況 平成元. 10.31 現在

区分	石川町	浅川町	玉川村	平田村	古殿町	計
発生	46 (22)	15 (8)	23 (8)	18 (9)	15 (9)	117 (56)
死者	3 (1)	2 (2)	1 (0)	2 (1)	0 (0)	8 (4)
傷者	51 (29)	17 (15)	33 (12)	31 (14)	20 (12)	152 (82)

( )は、発生地居住者です。

### 冬道は スタッドレス タイヤで

スパイクタイヤは、昭和四十年代中ごろから普及し、冬季の交通安全確保のため、広く使用されてきましたが、その使用に伴って発生する道路粉じんや道路磨耗が大きな社会問題となりました。そのため、国の公害等調整委員会において、国内タイヤメーカー七社との調停が成立し、スパイクタイヤは平成二年十二月末日で製造中止、平成三年三月末日で販売中止となります。  
スパイクタイヤに替わる冬季用タイヤとして開発されたスタッドレスタイヤの性能については、昨年度、県内十市において実施したスタッドレスモニターの調査結果、八割の方が「騒音・振動が少なく快適である」、「思っていたより性能が良い」などと、高い評価が得られました。

左近司光明先生(健康まつり講演)



血圧は他人事ではありません(健康まつり)



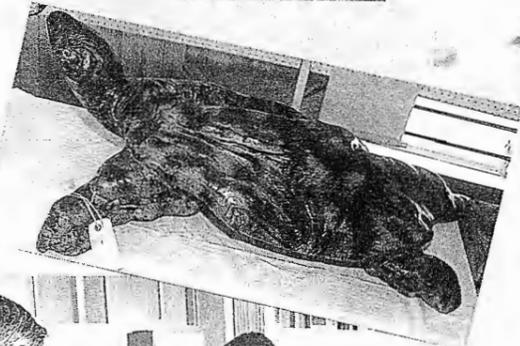
# 文化祭めぐり



今年のマドンナはあなたです



やさらかなハーモニー 自分の幼き時代を思い出しました (玉一小学習発表会)



めまぐるしかった十一月の文化の日々。ふと空を見上げると色づいた柿が空に輝いていた。そこで一句取られぬ柿 秋風にゆられ 何思うことが



老人作品展で日赤東支部長賞に輝いた、関根米二さんの作品と村長から表彰状が



こういう顔をしてもらえると花が喜びます



メイン会場となった村体育館



オニさん、目が合っていましたね(須釜小学習発表会)



いい顔してますね(すがま幼稚園運動会)



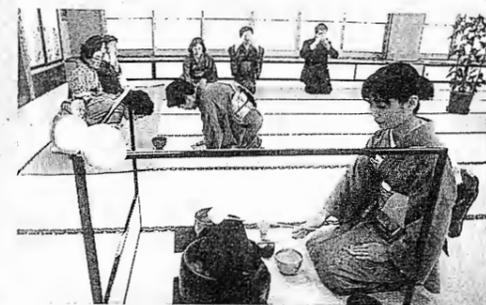
先生も生徒も仲よこよし(泉中学校学校祭)



出演者せいぞろい(川辺小の学習発表会)



石川吹奏楽団を迎えての学校祭(須釜中学校) 玉川村の中学校にもプラスバンドがほしいですね



動に生きる者の必携の茶道



得意ののどを披露しました



商工会主催 時局講演会

荒川先生ってこわいですね「オレの話聞きたくないヤツは出ていけ!」大人の私でもびっぴりしました



昨年分もまとめて盛大だった泉農協祭とカラオケ大会、ヤキソバもうまかったですよ

# ゲートボールで長生き

## 玉川サーブチェーンゲートボール大会

- 玉川サーブチェーン(須藤正男会長)では、このほど村民グラウンドにおいてゲートボール大会を開きました。村内の約百五十人が参加し、日ごろの腕前を發揮しました。
- 入賞者は次のとおり(敬称略)
- 優勝 石森キクヨ(山小屋)
  - 準優勝 鈴木 寿次(吉)
  - 第三位 吉田 チヨ(中)
  - 第四位 榊枝 金作(北須釜)
  - 第五位 白旗 保喜(川 辺)
  - 第六位 小山田武雄(南須釜)
  - 第七位 高林 浅広(中)
  - 第八位 小林 サダ(竜 崎)
  - 第九位 高林 修(中)
  - 第十位 小林 隆次(竜 崎)



賞品を前に入賞者の皆さん(10月25日村民グラウンド)

# 幸せ気分は、つよづよと



草野ウメ子さん(岩法寺)

昨年十月から始められました村福祉事業のひとつであります「一人暮らし給食サービス」も回を重ね、一年が過ぎました。

私たち一人暮らしの老人は、毎月楽しみにしており、その都度季節の物を取り入れた献立でおいしくいただいております。また、会食の前の有意義な講話や桜の花咲く中村池や乙字ヶ滝の散策など、一人ではできない行事が盛り込まれ、次は何かなあと首を長くして待っているところです。特に、車での送迎、出席でき

ない方には自宅まで届けるという、行き届いたサービスに感謝の気持ちでいっぱいです。係の方をはじめボランティアの方々には、何から何までお世話になり、誰もいない我家に帰ります。しばらくは幸せな気分にも満たしております。どうしても一人での生活といえます。いろいろな方々から縁遠くなりがちですが、このような機会を設けていただいておりますので、できるだけ参加して多くの方々とふれあいを深めながら、心豊かに生活していきたいと思います。



会話が弾み思わず笑顔がこぼれる給食サービス事業(11月14日就業改善センター)

十一月十四日の給食サービス事業には、対象者二十七人のうち十人が出席。給食ができる間、村保健婦から「腰痛予防の運動」として、実技を交えて緊張した体の凝りをほぐしました。そのあと車田村長が、ヨーロッパ研修に参加して見た食事の内容を語り、皆さんが健康で長生きできるよう、かたよらないパランスのとれた食事をとって下さい」とアドバイス。待ちこがれた弁当が出されると、神妙なはしつきで一口一口味わう皆さんでしたが、食べ終るころには身も心も温まった様子で、参加者と笑顔を交じ



有賀利さん宅(吉)に設置された警報ベル(左上)とスイッチのペンダント

また村では、在宅福祉老人対策事業の一環として、一人暮らしのお年寄り世帯に、今年度七台のワイヤレス警報器を設置しました。警報器のスイッチは、ペンダント式になっており、身体の異常や火災などの緊急事態を知らせるものです。ベルの音が聞こえたら協力下さい。

## 警報ベル設置

え話しに花を咲かせていました。なお、この給食サービス事業は、出席者の送迎はもちろん、出席できない人にも給食を届け

# 真心で身も心も



# フライト農業を 考える

(株)東京エーエムアール取締役 佐藤正明氏の講演会より

## 高い京都市場

ここで、日本の市場はどうなっているのか、現状をお話ししてみよう。実はわたしの方で、熊本県と山形県の依頼で調査したところ、日本の市場で市場形成、価格形成でせり値が一番安いのはどこかというところ、東京なんです。皆さんは東京が一番高いと思ってるんですね。だから地方の人は、東京、東京と言う訳です。これで失敗したのが熊本です。熊本県は日本で最大の鯛の養殖地なんです。この鯛を築地市場(東京)に送

## 大阪をねらえ

それでは、セリ値の高い京都中央卸売市場の現状はといいますと、福島県からのこの京都への野菜の出荷量は、全国で十五位と低いんです。これだけの野菜県でありながら残念な気がしますが、ところが、それ以上の量が転送物として、東京の淀橋とか神田市場からこっそり京都の市場に流れてきている訳ですね。当然出荷した人は、東京へ行っただと思ってるんですが、現実には、大半が京都に来ている訳で

## 競り値高い トップ入荷

福島空港が開港しますと、たぶん朝七時にオープンして、クローズが九時だと思えます。で、最終便が、ここ発だいたい七時で大阪空港着八時三十分、または六時発七時三十分着という時間帯が想定されます。そうしますと、京都市場に入るのはいよいよ三時間後ですから、十二時前後には入りますね。そして、大阪にも市場が三つありますが、中でも最大の大阪中央卸売市場です。飛行場から一時間かかりません。ですから、前日の十時ぐらいまでに入っちゃう訳です。ご存知ないかもしれませんが、

## 身入りの多い フライト効果

現在の神田ないし淀橋経由の転送物を、空港が出来ることによって直接大阪にフライトできますから、当然に身入りが多くなってきますね。基本的にも、運賃負担にしろ大きなメリットになる訳です。札幌も東京を経由していますから、もうかっているのは中間の卸に介入している仲買人なんです。ですから、よく考えてみますと、仲買人のマージン分が皆さんの懐に入ってくるという訳です。つまり、現在の東京市場に出す運賃と、東京からまた大阪へ行く運賃がダブっていますが、この運賃で飛行機に乗せられます。皆さん方の身入りは少なくともですよ、仲買人経由より二割ぐらい高くなる計算になります。非常に大きなメリットですよ。



熱気に包まれた会場 (11月12日勤労者体育センター)

十一月十二日勤労者体育センターにおいて、第十八回玉川村少年剣道大会が開かれました。この大会は、村公民館、青少年育成村民会議、村剣友会が主催したもので、村内はじめ周辺市町村の剣友会や中学生剣士約二百人が参加して行われました。試合は小学生、中学生の部で団体・個人戦を繰り広げ、けいこの成果を競いました。

# 剣の道は己れの道なり

## 第18回少年剣道大会

試合結果は次のとおりです。

- ※団体の部
- 〈小学生〉
  - 優勝 須釜少年剣友会 A
  - 準優勝 玉川少年剣友会 A
  - 第三位 蓬田剣道少年団 A
- 〈中学生男子〉
  - 優勝 浅川中 A
  - 準優勝 泉中 A
  - 第三位 須釜中 A
- 〈中学生女子〉
  - 優勝 須釜中 A
  - 準優勝 泉中 A
  - 第三位 古殿中 A
- ※個人の部
- 〈小学生〉
  - 優勝 渡辺 守 (須釜小)

- 準優勝 野崎重徳 (玉一小)
- 第三位 遠藤恵玖子 (蓬田小)
- 〈中学生男子〉
  - 優勝 関根正治 (浅川中)
  - 準優勝 小原正嗣 (須釜中)
  - 第三位 矢吹勇雄 ( )
- 〈中学生女子〉
  - 優勝 柳沼千広 (大東中)
  - 準優勝 矢吹ゆう (泉中)
  - 第三位 野口貴美子 (須釜中)



心のゴールとは自分の目標を持つことである。葛藤は大きなエネルギーを生むが、それだけ確かな光が見えてくる。勝負はまず自分に勝つこと。

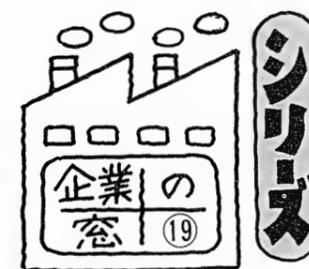
# 見えたかな心のゴール

## 須釜中で非行防止マラソン

十一月十一日、須釜中学校(木田達男校長)と須釜地区防犯協会(境田孝意会長)が主催する「非行防止校内マラソン大会」が、同中学校で開かれました。この大会は、マラソンを通して自分の健康状態を知り、最後まで走りぬく体力と気力を養う目的から、石川警察署が協賛しています。選手たちは、晩秋とは思えぬうらかな小春日和の中を快走し、ゴール目指して健脚を競いました。個人三位までの入賞者は、次のとおりです。

- ※女子の部 (2・7 km)
  - 第一位 関根 美香 (二年)
  - 第二位 遠野志津子 (一年)
  - 第三位 佐久間玉枝 (一年)
- ※男子の部 (4 km)
  - 第一位 矢吹 清幸 (三年)
  - 第二位 神枝 健 (二年)
  - 第三位 須釜 栄寿 (三年)

# 確かな製品はこの目から



## 西牧縫製



代表者 西牧正己

## 会社の概要

所在地	玉川村大字蒜生字 羽根石54-1番地
業種	縫製業
従業員数	10人 (男2人、 女8人)
創立	昭和49年2月1日

西牧縫製は、昭和四十九年二月に操業を始めました。最初は小高の有賀板金(有賀二さん)の二階で操業していましたが、昭和五十一年七月三十日に、現在地に移転しました。当初は、男物のシャツ類を主



従業員は、主婦の方が大部分で、平均勤続年数が十年を超えるベテランです。真剣

# 和を大切に

力にしてみました。時の流れとともに変わり、現在では男物のシャツ類に加えて、女物のブラウスや子供シャツも取り扱っています。また、受注品も多種多様で小ロット(生産量が少ない)化しています。これらの受注品を縫製する訳ですが、裁断と仕上げは、創業からの取引先である都内の白石シャツ株式会社が行っています。

なまなざしでミシンに向う皆さんですが、一人の言葉に同調して笑みこぼす光景は、家族的なぬくもりを感じる雰囲気です。現在、従業員を募集していますが、西牧社長は「経験者よりもやる気のある人、できれば、村内に住む主婦の方を歓迎したいですね。良い仕事をしていただくためにも、雰囲気というかと和を大切にしながら、見た目よりも内容を充実していきたいと思っております」と語り、自ら従業員と一緒にミシンを動かしています。



次回は、(有)相田商会と野崎縫革工業です

## 12月の公民館行事

- 10日(日)・少年ふるさと運動⑧ 「しめ縄づくり」 須釜公民館
- ・高齢者教室⑧ 「昔話の語り方」 講師…遠藤登志子先生 泉教室 就改センター 午前 9:00~11:30 須釜教室 須釜公民館 午後 1:30~ 3:30
- 11日(日)・青年教室⑦ 「手打ちそばにチャレンジ!」 講師…村高齢者人材バンクより 就改センター 午後 7:00~ 9:00
- 12日(火)・須釜書道教室⑮ 須釜公民館午後 7:00~9:00
- 14日(木)・泉書道教室⑭ 就改センター午後 7:00~9:00
- 15日(金)・須釜婦人学級⑦ 「毛糸を使ったリフォーム」 講師…植田静子先生 須釜公民館 午後 7:00~ 9:00
- 18日(日)・泉婦人学級⑦ 「毛糸を使ったリフォーム」 講師…植田静子先生 就改センター 午後 7:00~ 9:00
- 平成2年1月
- 8日(日)・ママさんバトミントン教室⑨ 村体育館 午後 2:00~ 4:00
- 9日(火)・須釜書道教室⑯ 須釜公民館午後 7:00~9:00
- 15日(日)・平成元年成人式 就改センター 午前 9:30~

# 13組夫婦の恩返し



手前中央が草野藤吉(81)・ウメ(73)さん夫妻

## 仲人様の金婚を祝う 草野さん

拝啓 —— 私たちが結婚の際お仲人様としてお世話いただきました草野藤吉ご夫妻様が、ご健康にて結婚五十年目の金婚の記念すべき年をお迎えになりました。つきましては、お仲人様としてお世話になった私たちが、草野ご夫妻様の金婚を祝ってあげたいと思い、左記により

金婚祝いの宴を催したく存じますので、夫婦そろってご出席下さいますようお願い申し上げます。

平成元年九月吉日  
發起人代表 草野今朝夫 大木 吉邦  
—— このような案内状が、村内、須賀川、東京に住む、十

三組の夫婦の元に届けられた。それから一か月後の十月二十二日、母畑温泉『源苑』に、草野藤吉・ウメ夫妻（北須釜）の金婚を祝おうと、十組の夫婦がかけつけた。

## 夫婦の生涯で 一番の感激

祝賀の式は、大木吉邦さん(南須釜)の司会で始まり、発起人を代表して草野今朝夫さん(北須釜)が、お仲人様の経歴をた

どり、お骨折りをかけた恩返しに今日の祝宴を催したと、お祝いの言葉を述べた。そしてお二人に、心を込めて花束とめおと布団を贈呈した。これを受けた草野藤吉さんは、「今日の喜びは、私たち夫婦の生涯で一番の感激です。苦勞したかいだけ、皆さんが社会のために尽されていることに大変感謝しています」とお礼の言葉を述べた。

このあと参加者は、杯を傾けながら自己紹介や結婚当時のエピソードを語り合った。

## 戦没者等の遺族の皆さんへ

戦没者等の遺族に対し、国から特別弔慰金が支給されます。次の遺族（戦没者等の死亡者時に三親等内であった方）で、一定の要件を満たす方に、特別弔慰金として額面十八万円、六年償還、無利子の国債が支給されます。

①昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までの間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が、遺族内にいなかった方。

②昭和六十年四月三日から平成元年四月一日までの間に、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を

## 年金

### 64歳まで 加入できます

国民年金には二十歳から六十歳までの方は必ず加入しなければなりません。六十歳になつ

取得した者。ただし、今までに特別弔慰金の支給の対象となつた方には支給されません。

●請求の期限は、平成四年六月二十七日です。期限までに請求しませんが、受給できなくなりませんのでご注意ください。

●詳しくは、県庁老人福祉課(0245-121111)または、村役場住民課福祉係(571-3101内線27)にご相談下さい。

## 人権週間

法務省と全国人権擁護委員連合会では、世界人権宣言の採択四十一周年を迎えるにあたり、十二月十日の人権デーを最終日とする一週間を「第四十一回人権週間」とし、各関係機関及び団

体の協力のもとに、広く国民に呼びかけ、人権意識の普及高揚を図っています。

今年は、次の事項を強調事項に掲げ、運動を展開していきます。

一 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。

二 いじめ、体罰の根を絶とう。

三 部落差別をなくそう。

四 女性の地位を高めよう。

五 障害者の完全参加と平等を実現しよう。

なお村には、次の方が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されています。気軽に相談下さい。

人権擁護委員  
●小高字御城四十番地 矢吹 幾哉 さん  
☎571-2020  
●北須釜字車田九番地 草野 勇藏 さん  
☎571-3337

12月1日~31日  
歳末たすけあい運動

歳末の時期に、多くの援護を必要とする人やその家庭が明るく正月を迎えられるように、皆さんのあたたかいご協力をお願いします。



## 『かつけ』 酒飲みは「用心」

このあること、知っていること、付き合っている人、いづれも限られています。

国際収支の問題も税金の問題も政権の交替も、子供の生活には直接の大きな影響はありません。子供と接するときには、この子供のもっている生活の場

特に用心したいのは、アルコール類の飲みすぎによるもの。ウエルニッケ脳症というこわい病気を発病させてしまうことがあるからです。アルコールは、

んでばかりではビタミンB1は不足してしまいます。ウエルニッケ脳症は、主として中枢神経に障害を起し、眼筋マヒ、眼瞼下垂(がんげんかすい)ほか、精神障害を起すこともあります。

どうも体がだるい、足が重い、疲れやすいなどというときは、夏バテくらいに考えず、かつけを疑ってみることが必要でしょう。

※ かつけの症状は、末梢神経が冒されるため、足がしびれたりむくんだりします。

# 夫婦で子育て

19

## 東京都立大学教授 詫摩 武俊

子供と親とが立ったままで話をすると、目の高さがときには一メートルも違ってしまいます。

活圏、交友範囲、生活の情報源、知っている過去の出来事など

## 子供の目の高さ と生活の場

一度、親がしゃがむとか中腰になるなどして、子供と目の高さを同じにしてみてください。この子の見ている世界はこんなものだったのかと驚くことがあるでしょう。親には見えない草花があつたり、虫がいたりするものです。

についても考えてみてください。五歳の子供と十歳の子供とは当然違います。大人のそれに比べれば、全体に狭く、限定されていて量も少ないものです。ひとりで行けるところ、やった

広がりについて理解をもつてほしいのです。

学校(幼稚園)とそこでの友達たちの出来事が、大きな比重をもっています。先生に叱られた、友だちとけんかした、だれだ

れにいじめられたというようなことが大きな問題なのです。親がどうだつていいじゃないかと無視してしまいがちのことが、子供には深刻な問題であることが多いのです。

視線の高さを同じにすると、いろいろなことに気づいてくるのと同じように、子供の「身になって」みると子供の生活意識や価値観が共感的に理解できます。学校とそこでの生活が子供にとつてきわめて重要で、学校のできごとが笑い、悲しみ、怒りの原因となつていることがわかるでしょう。

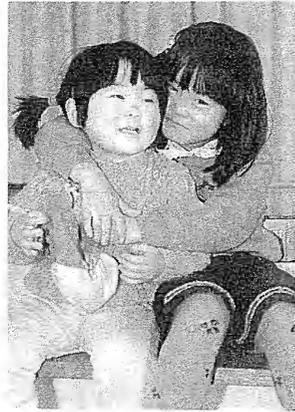
月曜日の朝、喜んで登校し、午後、多少の疲れはあつても機

嫌よく元気に帰ってくる子供は、学校生活を楽しんでいる子供です。それに対して学校に行くことを嫌がり、帰宅しても学校のことや仲間のことを少しも話題にしない子供は、何か問題を抱えているといつてよいでしょう。

学校というところは、そこでただ教科を教えられるだけでなく、仲間との付き合い方、自己主張と自己抑制の調和を図ることなど、対人関係の基本になることを習得していくところなのです。



# お知らせ



## 今月の納税

国民年金保険料 十二月分  
 固定資産税 第三期  
 国民健康保険税 第六期  
 納期限は十二月二十五日(月)までです。忘れずに納めましょう。

## 年賀状はお早めに

もらってうれしい年賀状。元旦に届くよう、年賀状は十二月二十日までにお出し下さい。なお、十二月十五日から新年の一月七日まで差し出された年

賀状は、松の内に届くようすべて消印を省略いたします。差し出される場合は、村内、県内、県外に振り分けていただければ幸いです。

文化祭の郵政事業展クイズの正解は「2500枚」でした。応募者百四十八人の中から、小林克己様外十九人の方々に記念品を贈呈しました。多数の応募ありがとうございました。玉川・須釜郵便局長

## 12月の健康ごよみ

- 14日(木) 成人病予防教室  
山小屋公民館  
午前 9:30～
- 19日(火) 三種混合  
保健センター  
午後 1:30～
- 20日(水) 母親教室  
保健センター  
午前 9:15～
- 21日(木) 三種混合  
須釜公民館  
午後 1:30～

- 平成2年1月  
 12日(金) 乳幼児健康相談  
保健センター  
午前 9:30～  
 乳幼児健康診断  
保健センター  
午後 1:00～

## お誕生おめでとう ございます



(10月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	坂本 望	輝 雄
〃	溝井 泰一郎	保 弘
中	駒木 根 愛	等
岩法寺	塩澤 千穂	邦 章
南須釜	関根 歩美	幸 孝
北須釜	鈴木 美智	義 一
吉	有 賀 千 紘	良 二

## おくやみ 申し上げます

(10月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
小高	車田 サク	87	英 雄
岩法寺	石 森 節	88	勝 利
南須釜	馬上 福之	67	徹
吉	須釜 ハナ	84	豊 勝
四辻新田	榊 枝 定	77	甲子夫

## 寄付

ありがとうございます  
 ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- ・四辻新田の榊枝甲子夫さんから 二万円
- ・第三回村長杯ゴルフコンペチャリティ益金として、小針常美さん外から 六三、九二二円
- ・中の岩谷啓昭さんから 二万円

- ・小高の添田信一さんから 一万円
- 北須釜老人クラブ(草野勇蔵会長)では、このほど歳末たすけあい運動の一環として、一円玉募金運動を実施しました。区内八十三世帯から二八、九三四円が集められ、村の共同募金会に寄せられました。この浄財は歳末慰問見舞金として、村内の福祉のため役立てられます。(村社会福祉協議会)



車田会長に浄財を手渡す小針常美さん(左)と松田功さん

## 村のようす (元年11月1日現在)

	1,603戸 (+8)
	7,610人 (+12)
	3,780人 (+3)
	3,830人 (+9)

(村社会福祉協議会)